

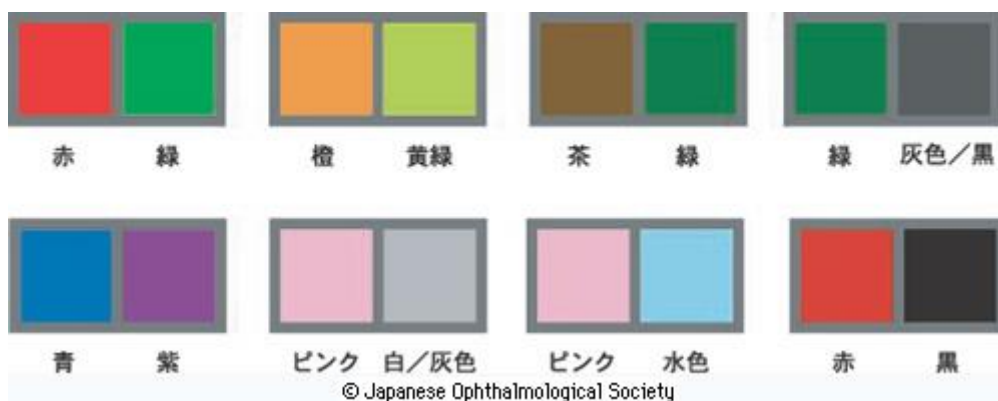


## 『色覚異常』という言葉を知っていますか？

色覚異常というのは「色が全くわからないこと」と思っていないですか？色覚異常の方でも色は認識できます。色が見えないのではなく、だれにでも苦手なことがあるように、色を見分けるのが少し苦手なだけです。

色覚異常には、先天色覚異常と後天色覚異常があります。先天色覚異常は遺伝により、日本人での頻度は男性の約5%、女性の0.2%です。それ以外の原因、たとえば目や脳内の病気などによる色覚障害を後天色覚異常といいます。

### 先天色覚異常者の見分けにくい色の組み合わせ



2003年度から、小学校での健康診断に義務づけられていた色覚検査が廃止され、現在は任意での検査のみとなっているため、今後は、検査を受けないまま色覚異常の事実を知らない色覚異常者が増加すると予測されます。

資格・就職試験の中には、色覚異常であることで制約を受ける職種も存在します。色覚検査を学校健診の問題にとらえるのではなく、色覚異常について正しく理解し、差別や偏見のない社会づくりを目指していきましょう。



このコーナーでは、毎回気になる話題をピックアップしてお届けします！  
今回はよく耳にする『難病』と、その公費負担制度についてです。

治療が難しく、慢性の経過をたどる疾病もいまだ存在し、このような疾病を難病と呼んでいます。ただし、完治はしないものの、適切な治療や自己管理を続けられれば、普通に生活ができる状態になっている疾患が多くなっています。難病であるか否かは、その時代の医療水準や社会事情によって変わってきます。

難病対策として取り上げる疾患の定義	疾患例
①原因不明、治療方法未確立であり、かつ、後遺症を残すおそれが少ない疾病	・ベーチェット病 ・重症筋無力症 ・再生不良性貧血 ・悪性関節リウマチ
②経過が慢性にわたり、単に経済的な問題のみならず介護等に著しく人手を要するために家庭の負担が重く、また精神的にも負担の大きい疾病	・小児がん ・小児慢性腎炎 ・ネフローゼ ・小児ぜんそく ・進行性筋ジストロフィー ・腎不全(人工透析対象者)

## 医療費の公費負担制度

特定疾患は、医療費が高額になるため、医療保険の自己負担について一部または全額を公費負担し、患者さんや家族の方の負担軽減をはかっています。現在医療費を公費負担している疾患は 45 疾患となっています。

### ◎医療費の公費負担を受けるための手続き

医療費の公費負担を受けるためには、特定疾患医療費にかかる受給資格の認定を受け、「特定疾患医療受給者証」の交付を受ける必要があります。医療費公費負担受給の申請は、患者さんまたはその保護者など家族の方の申請によって行われます。申請に当たっては、関係書類を患者さんの住所地を管轄する保健所に提出してください。

ご不明な点がございましたら、当院医事課までお気軽にお問い合わせください。

## 「真昼に金星を観る会」開催予定

11月27日(土)、午前中に金星の観望会を開く予定です。(時間 AM9:00~12:00)。仕事がお休みの人、当直明けの人は帰りに三愛の2階へお寄りください。屋上の望遠鏡で金星が観望できます。金星は夜に観るよりも“昼間の金星が美しい”といわれています。

金星は欧米ではローマ神話よりヴィーナスと呼ばれています。[地球型惑星](#)の金星(Venus)は、太陽系内では大きさと密度が最も[地球](#)に似た惑星です。地球の姉妹惑星といわれ、惑星の中で最も真円に近い公転軌道を持っています。金星の直径は約12,100Km、質量は $4.8 \times 10^{24}$ Kg。これに対して地球の直径は約12,700Km、質量は $5.9 \times 10^{24}$ Kg。ほとんど同じ大きさといってもよいですね。

「真昼に金星を観る会」は、明けの明星から～昼間にかけての時間帯となります。明けの明星は金星が地球よりも太陽に近い[内惑星](#)であるため、早朝、太陽がまだ隠れている薄暗い明け方には肉眼でも観察できますが、太陽が高くなると、空の明るさに消えて、肉眼では探しにくくなります。しかし、望遠鏡と赤道儀があれば、太陽の方位と金星の緯度、経度の目盛環を操作することで金星の位置が分かり、日中の金星を観望することが可能となります。



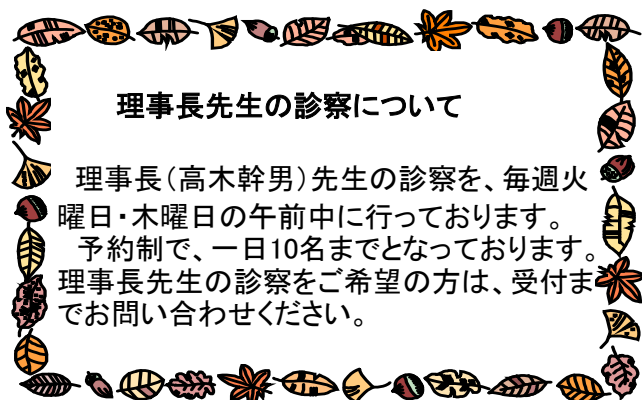
## ★今年最後の例会を終了★

10月16日(土)、今年最後となる例会を三愛2階で開催しました。今治市外から、松山市の愛媛自主観測グループ代表の竹尾さん、川之江天文クラブ(四国中央市)、「えひめ中予星の会」(松山市)、四国天文協会愛媛県支部(松山市)、「すばる星空友の会」(松山市)、「正山星の会」(大洲市)、「トラペジウム」(宇和島市)、また、オーストラリアからの交換留学生 リベッカ・ホーガンさん、済生会病院院長、井出病院院長など大勢の天文愛好家が出席し、賑やかな例会となりました。



## 診療時間 勤務Dr. (平成22年11月現在)

	月	火	水	木	金	土
受付時間	9:00~18:00	9:00~16:00	9:00~16:00	8:30~12:00	9:00~18:00	9:00~16:00
午前	院長Dr. 副院長Dr. 下分Dr.  岡部Dr.	院長Dr. 副院長Dr. 下分Dr. 井出Dr.  理事長Dr.	副院長Dr. 下分Dr.  砂金Dr.	副院長Dr.   砂金Dr. 岡部Dr. 理事長Dr.	院長Dr.  下分Dr. 井出Dr.  岡部Dr.	院長Dr.     愛大Dr.
午後	院長Dr. 副院長Dr. 下分Dr.	下分Dr. 井出Dr.	下分Dr.		院長Dr.  下分Dr. 井出Dr.	院長Dr.   愛大Dr.
備考				第2・4 砂金Dr.		
	院長Dr. 午後の診察は16:30から行っております。(月曜日・金曜日)					
	副院長Dr. 9:00 ~ 17:00 (月曜日)					
	下分Dr. 9:00 ~ 16:30					
	井出Dr. 9:00 ~ 16:30					
	理事長Dr. 9:00 ~ 11:00 予約制(10名まで)					
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 10px; background-color: yellow; margin-right: 5px;"></div>           病棟診察の後、外来診察いたします。         </div>					
休診日 木曜日午後 ・ 祝祭日						



### 理事長先生の診察について

理事長(高木幹男)先生の診察を、毎週火曜日・木曜日の午前中に行っております。予約制で、一日10名までとなっております。理事長先生の診察をご希望の方は、受付までお問い合わせください。



### 編集後記

『馬肥ゆる秋』といいますが、つい食べ過ぎてしまうくらい食べものがおいしく感じられる時期ですね。体脂肪や体重も気になるものの、やはりおいしい食べ物の誘惑にはかないません。

食事を楽しんだ後は、静かに読書や音楽を聴いたりしながら、秋の夜長を過ごすのも良いですね☆

**編集部**  
高木眼科病院地域連携室  
今治市北宝来町2-3-1  
TEL 0898-31-7500  
FAX 0898-31-9591



<http://www.takagiganka.or.jp/>